

小児看護学

目標 I 子どもの成長・発達と健康増進のための子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
1. 子どもと家族を取り巻く環境	A. 小児医療・小児看護の変遷と課題	a. 小児医療の変遷と課題	小児看護学① 5章-I 小児医療の変遷 (P116~120)	104-PM-80
		b. 小児看護の変遷と課題	小児看護学① 5章-II 小児看護の変遷 (P120~123)	
		c. 諸統計からみた子どもと家族の健康課題	小児看護学① 1章-II 保健統計からみた小児と健康問題 (P12~17)	
	B. 子どもの権利	a. 小児医療における子どもの権利の変遷	小児看護学① 3章 子どもの最善の利益にかなう医療・看護 (P56~84), 3章-II-B 子どもの権利条約 (P63~67), 5章-III-1 子どもの権利の尊重と倫理の問題 (P124~126), 参考資料 児童の権利に関する条約(抄) (P276~282)	106-PM-84
		b. 小児医療・小児看護における倫理的配慮	小児看護学① 2章-III-A 小児と家族の権利擁護(アドボカシー)とその促進 (P44~46), 3章-III 小児医療の場と子ども権利 (P67~84), III-B-3 意思能力のない子ども (P70~71)	
		c. 子どもの虐待防止	小児看護学① 3章-III-E 子どものマルトリートメントと子どもの権利 (P77~84), 7章-V 児童虐待(子どもの虐待)の防止 (P266~272)	
	C. 子どもと家族を取り巻く社会資源の活用	a. 母子保健施策の活用	小児看護学① 7章-I-A-3 少子化社会の課題と取り組み (P284~285), A-4 健やか親子21 (P249~251)	
		b. 小児保健医療福祉施策の活用	小児看護学① 7章-II 学校保健対策 (P257~261), IV 予防接種 (P264~266)	106-AM-105
	2. 子どもの成長・発達	A. 子どもの成長・発達の原則と影響因子	a. 成長・発達の概念	小児看護学① 4章-I 成長・発達に関する概念と理論 (P88~91)
b. 成長・発達の原則			小児看護学① 6章-II-B 発達の原則 (P134~137)	105-AM-53 ▲, 103-AM-61, 102-PM-68
c. 成長・発達に影響する因子			小児看護学① 6章-II-C 成長・発達の影響因子 (P137~138)	105-AM-53 ▲
d. 発達課題と発達理論			小児看護学① 6章-II-A-5 発達段階と発達課題 (P133)	106-AM-78
B. 子どもの成長・発達のアセスメント 105-AM-76		a. 形態的成長と機能的発達の評価	小児看護学① 6章-I 小児の成長・発達と生活行動の理解 (P130~132), IV-A 生活を支える形態的成長 (P145~152)	106-PM-51, 105-AM-89, 105-PM-52, 104-PM-77, 104-PM-86
		b. 身体発育の評価	小児看護学① 6章-III 発達評価と家庭環境アセスメント (P139~145), 小児看護学② 3章-III フィジカルアセスメント (P98~114)	104-AM-80, 104-AM-89
		c. 発達検査	小児看護学① 6章-III-B 発達検査 (P139~141)	
		d. 心理・社会的発達の評価	小児看護学① 4章-I 成長・発達に関する概念と理論 (P88~91), 6章-II-A-5 発達段階と発達課題 (P133), V-F-3 話す機能 (P199~201), V-G-1-1)-2) 情緒(感情) (P202~204), V-G-2-1)-1) 認知 (P204~205), V-H-2 社会性・道徳性の発達 (P213~214), V-I-1 遊びの機能 (P217~222)	103-PM-60, 102-AM-73

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
2. 子どもの成長・発達	B. 子どもの成長・発達の アセスメント	e. 養育環境	小児看護学① 6章-Ⅲ-E-1 養育環境 (P143~144)	
		C. 小児期における成長・ 発達の特徴と看護	a. 神経系	小児看護学① 6章-V 小児の発達に伴う生活行動の変化と日常生活の支援 (P160~241)
		b. 運動器系	小児看護学① 6章-V-A 動く (P160~167)	
		c. 感覚器系	小児看護学① 6章-V 小児の発達に伴う生活行動の変化と日常生活の支援 (P160~241)	
		d. 循環器系	小児看護学① 6章-Ⅳ-B-2 循環 (P154~156)	
		e. 免疫系	小児看護学① 6章-Ⅳ-B-5 免疫 (P159~160)	
		f. 呼吸器系	小児看護学① 6章-Ⅳ-B-1 呼吸 (P153~154)	
		g. 消化器系	小児看護学① 6章-V-B 食べる (P173~184), C 排泄する (P184~190)	
		h. 代謝系	小児看護学① 6章-Ⅳ-B-4 水分代謝 (P157~158)	
		i. 泌尿器系	小児看護学① 6章-Ⅳ-B-4-1 腎機能 (P157), 2 排尿 (P157~158)	
		j. 体温調節	小児看護学① 6章-Ⅳ-B-3 体温調節 (P156~157)	
		k. 大泉門、小泉門	小児看護学① 6章-Ⅳ-A-3 頭部 (P147~151)	
		l. 生歯	小児看護学① 6章-Ⅳ-A-7 生歯 (P152)	
		m. 認知、思考	小児看護学① 6章-V-G-2 認知・思考の機能 (P204~208)	
		n. 社会性、道徳性	小児看護学① 6章-V-H 人とかかわる (P210~216)	
		o. コミュニケーション、 言語	小児看護学① 6章-V-F 見る・聞く・話す (P173~184)	
		p. 情緒	小児看護学① 6章-V-G-1-1-2) 情緒(感情) (P202~204)	
		q. アタッチメント、分離 不安	小児看護学① 6章-V-G-3-1-1) 不安定なアタッチメント形成 (P209), V-H-1-1-1) 乳 児期 (P210~211), 小児看護学② 2章-II-B-9-1 アタッチメントの形成 (P57)	
3. 小児各期における健康 増進のための子ども と家族への看護	A. 新生児期の成長・発達 に応じた生活への 支援	a. 栄養と授乳	母性看護学② 4編-4章-Ⅲ-6 適切な栄養方法の選択に対するケア (P521~524)	
		b. 事故防止	小児看護学① 7章-Ⅲ 子どもの事故防止と安全教育 (P262~264), 母性看護学② 4編 -4章-Ⅲ-7 清潔の維持 (P524~527), Ⅲ-8 臍ケア (P527~528), Ⅲ-9 抱き方 (P528), Ⅲ-10 寝かせ方 (P528~529)	
		c. 親子関係の確立	小児看護学① 1章-Ⅲ-A-3-1) 親子関係 (P22~23)	
		d. 家族の育児技術の獲得	小児看護学① 7章-I-B 主な母子保健対策 (P251~257), 母性看護学① 1編-6章-Ⅳ 子育て支援 (P169~176)	104-PM-85

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
3. 小児各期における健康増進のための子どもと家族への看護	B. 乳児期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 栄養と離乳	小児看護学① 6章-V-C-3-2) 離乳 (P177~180)	102-AM-74
		b. 運動と遊び	小児看護学① 6章-V-I-1) 遊びの機能 (P217~222)	
		c. 感染予防と予防接種	小児看護学① 2章-II-C) 医療と生活や療育をつなぐ場の特徴と小児看護の役割 (P41~44), 6章-VI-1) 乳児期(新生児期を含む) (P231~234), 7章-IV) 予防接種 (P264~266)	
		d. 事故防止	小児看護学① 7章-III) 子どもの事故防止と安全教育 (P262~264)	
		e. 親子関係の確立	小児看護学① 1章-III-3) 家族関係 (P22~24), 4章-II) 母子関係に関する概念と理論 (P92~96), 6章-V-H-1-1)-1) 親との関係 (P210~212)	
		f. 家族の育児技術の獲得	小児看護学① 7章-I-B) 主な母子保健対策 (P251~257), 母性看護学① 1編-6章-IV) 子育て支援 (P169~176)	
	C. 幼児期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 食生活と食育	小児看護学① 6章-V-C-1) 子どもの栄養 (P173~175), 3 「食べる」に関する援助 (P176~181)	
		b. 運動と遊び	小児看護学① 6章-V-I-1) 遊びの機能 (P217~222)	
		c. 生活リズムの確立	小児看護学① 6章-V-A-1-2-2) 幼児期 (P163), VI-2) 幼児期 (P234~236)	
		d. 基本的生活習慣の確立	小児看護学① 6章-V-B) 眠る (P167~173), V-C) 食べる (P173~184), V-D) 排泄する (P184~190), V-E) 身だしなみを整える (P190~196)	
		e. 感染予防と予防接種	小児看護学① 2章-II-C) 医療と生活や療育をつなぐ場の特徴と小児看護の役割 (P41~44), 6章-VI-2) 幼児期 (P234~236), 7章-IV) 予防接種 (P264~266)	
		f. 事故防止と安全教育	小児看護学① 7章-III) 子どもの事故防止と安全教育 (P262~264)	
		g. 親子関係の確立	小児看護学① 1章-III-A-3) 家族関係 (P22~24)	
		h. 社会化	小児看護学① 6章-V-H-1) 人との関係性の発達 (P210~213)	
		i. 育児技術の獲得	小児看護学① 7章-I-B) 主な母子保健対策 (P251~257)	
	D. 学童期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 肥満や食生活の乱れ	小児看護学① 6章-VI-3-3-1) 動く (P237), 2) 食べる (P237~238)	106-PM-50
		b. う歯の予防	公衆衛生学 2編 7章-B-1-②) 学校歯科保健状況 (P273), C) う蝕予防 (P275~276)	
		c. 近視の予防	小児看護学① 6章-V-F-1-3) 「見る」に関する一般的な健康問題 (P197~198)	
		d. スポーツ外傷の予防	小児看護学② 2章-IV-A-1) 「動く」に関する援助 (P66)	
		e. 学校感染症の予防	公衆衛生学 2編 8章-II-C-4-②) 学校における感染症 (P291)	
		f. 生活習慣病の予防	現代医療論 2章-III-C) 健康づくりの摘要 (P84~109)	
		g. 学習と遊び	小児看護学① 6章-V-I) 遊ぶ・学ぶ (P216~225)	
		h. 事故防止と安全教育	小児看護学① 7章-III) 子どもの事故防止と安全教育 (P262~264)	
		i. セルフケアと保健教育	小児看護学① 7章-II) 学校保健対策 (P257~261)	
		j. 食生活と食育	小児看護学① 6章-V-C) 食べる (P173~184)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
3. 小児各期における健康増進のための子どもと家族への看護	D. 学童期の成長・発達に応じた生活への支援	k. 仲間との関係や学校への適応	小児看護学① 1章-Ⅲ-B 小児を取り巻く社会環境 (P24~26), 6章-V-H-1 人との関係性の発達 (P210~213), V-H 人とかわる (P210~216), V-I-2-2) 学びへの援助 (P224), 精神看護学① 6章-II-B ひきこもり (P188~191), II-E 不登校 (P200~202), II-F いじめ (P202~204), II-G 自傷行為 (P204~207), II-H 虐待 (P207~210), II-K 犯罪・非行 (P218~224), II-M IT依存 (P227~230)	
	E. 思春期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 体格と体力	小児看護学① 6章-V-C 食べる (P173~184), 小児看護学② 2章-V 思春期の看護 (P74~80)	
		b. 第二性徴	小児看護学① 6章-V-J 性を生きる (P225~231)	
		c. アイデンティティの確立	小児看護学① 6章-V-H-1-1) 親との関係 (P210~212)	
		d. 情緒の変化と家族関係	小児看護学① 6章-V-H 人とかわる (P210~216)	
		e. 仲間との関係	小児看護学① 1章-Ⅲ-B 小児を取り巻く社会環境 (P24~26)	
		f. 性<セクシュアリティ>意識の変化と逸脱行動	小児看護学① 6章-V-J 性を生きる (P225~231)	
		g. 異性への関心	小児看護学① 6章-V-J 性を生きる (P225~231)	
		h. ライフスタイルと生活リズムの変化	小児看護学① 4章-IV-B ライフスキル (P109~111)	
		i. 喫煙・飲酒の防止	母性看護学① 2編-3章-II-A-1-2 未成年者の喫煙 (P252~253)	
		j. 不登校の実態と支援	精神看護学① 6章-II-E 不登校 (P200~202)	
		k. いじめ・校内暴力の防止	精神看護学① 6章-II-F いじめ (P202~204)	
		l. 自殺の防止	小児看護学① 7章-I-IV 健やか親子21 (P250~251)	

目標Ⅱ

病気や診療・入院が子どもと家族へ与える影響と看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
4. 病気や診療・入院が子どもと家族に与える影響と看護	A. 病気に対する子どもの理解と説明	a. 病気に対する子どもの理解の特徴	小児看護学① 2章-II-C-2)-3) 小児と家族の心理の理解と援助 (P42~43)	105-AM-75, 103-PM-59
		b. 子どもの理解に係る要因	小児看護学① 2章-II-C-2)-3) 小児と家族の心理の理解と援助 (P42~43), Ⅲ-A 小児と家族の権利擁護 (アドボカシー)とその促進 (P44~46), 小児看護学② 3章-II-B プレパレーション (P90~97), 小児看護学① 3章-Ⅲ 小児医療の場と子どもの権利 (P67~84)	105-AM-75, 103-PM-59
		c. 発達に応じた病気の説明	小児看護学① 2章-II-C-2)-3) 小児と家族の心理の理解と援助 (P42~43), Ⅲ-A 小児と家族の権利擁護 (アドボカシー)とその促進 (P44~46), 小児看護学② 3章-II-B プレパレーション (P90~97)	105-AM-75, 103-PM-59

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
4. 病気や診療・入院が子どもと家族に与える影響と看護	A. 病気に対する子どもの理解と説明	d. インフォームド・アセント	小児看護学① 2章-Ⅲ-A 小児と家族の権利擁護(アドボカシー)とその促進(P44~46), 3章-Ⅲ 小児医療の場と子どもの権利(P67~84), 小児看護学② 3章-II-B プレパレーション(P90~97)	105-AM-75, 103-PM-59
		B. プレパレーション	a. 子どもへの説明と同意	小児看護学② 1章-II-A 小児の病気の理解と受容(P9~13)
	b. 家族の準備状態の把握		小児看護学② 3章-II-B プレパレーション(P90~97)	
	c. 検査・処置を受ける子どもと家族への支援		小児看護学② 3章-II-B プレパレーション(P90~97)	
	C. 病気や診療・入院が子どもに与える影響と看護	a. 成長・発達に及ぼす影響	小児看護学② 1章-I-A 健康問題や障害が小児に及ぼす全体的な影響(P2~3), I-B 健康問題や入院が小児の心理面に及ぼす影響(P3~5)	
		b. 病気や診療・入院に伴うストレスと影響要因	小児看護学② 1章-I-B 健康問題や入院が小児の心理面に及ぼす影響(P3~5)	
		c. 子どもの反応とストレス対処行動	小児看護学② 1章-I-A 健康問題や障害が小児に及ぼす全体的な影響(P2~3), I-B 健康問題や入院が小児の心理面に及ぼす影響(P3~5)	
	D. 子どもの病気や診療・入院がきょうだい・家族に及ぼす影響と看護	a. 子どもの病気や診療・入院に伴うきょうだい・家族のストレス	小児看護学② 1章-II-C 小児の病気や入院に対する家族の反応と看護(P16~19)	
		b. きょうだい・家族のストレスへの支援	小児看護学② 1章-II-C 小児の病気や入院に対する家族の反応と看護(P16~19)	103-PM-101, 103-PM-102, 103-PM-105, 102-AM-116
	E. 痛みを表現している子どもと家族への看護	a. 子どもの痛みの受け止め方	小児看護学② 7章-V-A 対象の理解(P502~504)	
		b. 痛みの表現方法	小児看護学② 7章-V-A 対象の理解(P502~504), V-B-1 痛みのアセスメント視点と方法(P504~506)	
		c. 痛みの客観的評価	小児看護学② 7章-V-B-1 痛みのアセスメント視点と方法(P504~506)	
		d. 痛みの緩和に向けた援助	小児看護学② 7章-V-B-2 痛みの緩和を図る非薬物的介入(看護ケア)(P506~507), 3 痛みの緩和を図る薬物的介入(P508)	103-AM-88
	F. 活動制限が必要な子どもと家族への看護	a. 活動制限の目的	小児看護学② 7章-Ⅲ-A-1 活動制限の目的とケアの基本(P486)	
		b. 活動制限の身体的・心理社会的影響	小児看護学② 7章-Ⅲ-A-2 活動制限が及ぼす心理的影響と看護(P486~487), 3 活動制限が及ぼす身体的影響と看護(P487~488)	
		c. 子どもの発達に応じた日常生活への援助	小児看護学② 6章-II 慢性的経過をたどる健康問題/障害と看護(P446~456), 7章-Ⅲ 活動制限を要する小児と家族(P486~493), X 家庭で療養している慢性疾患のある小児と家族(P556~563), XI 在宅で医療ケアを必要とする小児と家族(P564~573)	106-AM-80
	G. 感染対策上隔離が必要な子どもと家族への看護	a. 隔離の目的・方法	小児看護学② 7章-IV 感染予防の必要がある小児と家族(P494~501)	
		b. 隔離の身体的・心理社会的影響	小児看護学② 7章-IV 感染予防の必要がある小児と家族(P494~501)	
		c. 子どもの発達に応じた日常生活への援助	小児看護学② 7章-IV 感染予防の必要がある小児と家族(P494~501)	102-AM-119, 102-AM-120
		d. 家族の面会や付き添いにおける援助	小児看護学② 7章-IV-E 感染予防の必要がある小児と家族の看護(P500~501)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
4. 病気や診療・入院が子どもと家族に与える影響と看護	H. 外来における子どもと家族への看護	a. 外来における緊急度の把握・トリアージ	小児看護学② 7章-II 救急処置を要する小児と家族 (P474~484)	
		b. 外来における感染症対策	小児看護学② 7章-IV 感染予防の必要がある小児と家族 (P494~501)	103-AM-105*
		c. 受診時の子どもと家族の緊張と不安の軽減	小児看護学② 7章-I 治療処置, 検査を受ける小児と家族 (P468~473)	
		d. 健康診査・育児相談	小児看護学① 7章-I-B 主な母子保健対策 (P251~257)	
5. 検査や処置を受ける子どもと家族への看護	a~lに共通する中項目 A. 診療(検査、処置)に伴う技術と看護 B. プレパレーションと看護	a. バイタルサインの測定	小児看護学② 3章-III-F バイタルサインの測定 (P108~114)	102-PM-88
		b. 身体計測	小児看護学② 3章-III-E 身体の計測 (P104~108)	
		c. 採血	小児看護学② 3章-IV-D-1 採血 (P128~129)	
		d. 採尿	小児看護学② 3章-IV-D-2 採尿 (P129)	106-AM-79
		e. 骨髄穿刺	小児看護学② 3章-IV-E-2 骨髄穿刺 (P131~132)	
		f. 腰椎穿刺	小児看護学② 3章-IV-E-1 腰椎穿刺 (P129~131)	
		g. 与薬	小児看護学② 3章-IV-A-2 与薬 (内服薬と坐薬) (P118~119)	
		h. 注射	基礎看護学③ 5編-3章-IV 注射法 (P270~299)	
		i. 輸液療法	小児看護学② 3章-IV-A-1 輸液管理 (P114~118)	
		j. 吸引	小児看護学② 3章-IV-B-3) 吸引(鼻口腔吸引) (P122~123)	
		k. 酸素療法	小児看護学② 3章-IV-B-4) 酸素療法 (P123~125)	
		l. 経管栄養	小児看護学② 3章-IV-C 経管栄養法 (P125~127)	102-PM-118

目標Ⅲ

特別な状況にある子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
6. 特別な状況にある子どもと家族への看護	A. 虐待を受けている子どもと家族への看護	a. 子どもへの虐待の特徴	小児看護学① 7章-III 子どもの事故防止と安全教育 (P262~264), 小児看護学② 7章-II 救急処置を要する小児と家族 (P474~484)	105-AM-54
		b. 虐待のリスク要因と虐待の早期発見	小児看護学② 7章-II-E 虐待が疑われる場合の対応 (P484)	
		c. 虐待の未然防止に向けての支援	公衆衛生学 2編2章-C-3 児童虐待の課題と施策 (P204~205), 社会福祉 5章-II-B-2-2) 児童虐待とその対策 (P144~145), 関係法規 4章-F 児童虐待の防止に関する法律 (P108~109)	
		d. 多機関・多職種連携・協働	公衆衛生学 2編2章-C-3 児童虐待の課題と施策 (P204~205), 社会福祉 5章-II-B-2-2) 児童虐待とその対策 (P144~145)	
	B. 災害を受けた子どもと家族への看護	a. 災害による子どもへの影響とストレス	小児看護学② 7章-C 災害における小児と家族への支援 (P588~593)	105-PM-119▲, 105-PM-120▲

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
6. 特別な状況にある子どもと家族への看護	B. 災害を受けた子どもと家族への看護	b. 災害を受けた子どもと家族への援助	小児看護学② 7章-C 災害における小児と家族への支援 (P588~593)	105-PM-119▲, 105-PM-120▲
		c. 災害時における緊急度の把握・トリアージ	小児看護学② 7章-XII-B 小児病棟における災害 (P586~588)	

目標Ⅳ 健康課題をもつ子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
7. 急性期にある子どもと家族への看護	A. 急性症状のある子どもと家族への看護	a. 急性的な経過をたどる疾患の特徴と治療	小児看護学② 6章-I 急性的経過をたどる健康問題/障害と看護 (P440~446)	106-PM-85, 103-PM-61, 103-PM-100, 103-PM-103, 103-PM-104, 102-AM-86, 102-AM-115
		b. 発熱	小児看護学② 4章-II-B 発熱 (P158~162)	104-PM-100
		c. 脱水	小児看護学② 4章-II-G 脱水 (P174~177)	102-AM-118
		d. 下痢・嘔吐	小児看護学② 4章-II-E 悪心・嘔吐 (P167~170), II-F 下痢・便秘 (P170~173)	105-AM-100
		e. 呼吸困難	小児看護学② 4章-II-H 呼吸困難 (P177~179)	
		f. けいれん	小児看護学② 4章-II-D 痙攣 (P164~167)	
	B. 救急救命処置が必要な子どもと家族への看護	a. 子どもの救急におけるトリアージと対応	小児看護学② 7章-II-D 救急救命処置が必要な小児に共通する看護 (P475~484)	
		b. 子どもの意識レベル	小児看護学② 7章-II-D-1 救急救命 (P476~479)	
		c. 主な誤飲物質と処置	小児看護学② 7章-II-D-2 異物(気道・食道)に対する看護 (P479~481)	
		d. 子どもの熱傷の特徴・重症度および処置	小児看護学② 5章-IV-F-1 熱傷 (P251~252), 7章-II-D-5 熱傷に対する看護 (P482)	103-AM-103
		e. 水と処置	小児看護学② 7章-II-D-3 溺水に対する看護 (P481)	
		f. 子どもの一次救命処置	小児看護学② 7章-II-D-1 救急救命 (P476~479)	103-AM-62
	C. 周手術期における子どもと家族への看護	g. 生命が危険な状況にある子どもと家族への援助	小児看護学② 7章-II-D-7 救急救命処置を受ける小児と家族へのケア (P483~484)	103-AM-104
		a. 子どもの手術の特徴	小児看護学② 7章-VII 手術を受ける小児と家族 (P519~536)	
		b. 手術を要する健康障害と手術の時期	小児看護学② 7章-VII-A-2 計画的な複数回の手術 (P519~521), 3 緊急手術 (P521)	104-AM-103
c. 計画手術、緊急手術		小児看護学② 7章-VII-A-2 計画的な複数回の手術 (P519~521), 3 緊急手術 (P521)		
d. 日帰り手術		小児看護学② 7章-VII-E 日帰り手術を受ける小児と家族の看護 (P534~536)		
e. 子どもと家族の術前準備	小児看護学② 7章-VII-B-4 手術を受ける小児のプレパレーション (P525~527)			

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
7. 急性期にある子どもと家族への看護	C. 周手術期における子どもと家族への看護	f. 子どもの安全・安楽への援助	小児看護学② 7章-VII-B 手術を受ける小児の心の準備 (P523~527)	104-AM-60, 102-AM-72
		g. 手術中・手術直後の家族への援助	小児看護学② 7章-VII-C 手術を受ける小児の身体の準備(全身状態の調整)(P527~530), D 小児の術後の看護(P530~534)	104-AM-104
		h. 手術後の身体状態のアセスメントと援助	小児看護学② 7章-VII-D-2 手術の身体への影響(P531)	106-AM-101
		i. 退院に向けての援助	小児看護学② 7章-XI-B-1 「入院生活」から「在宅における療養生活」のはじまり(P567), 2 「入院生活」から「在宅における療養生活」への移行期(P567~568)	106-AM-102, 104-AM-105, 102-AM-117
	D. 出生直後から集中治療が必要な子どもと家族への看護	a. ハイリスク新生児の特徴	母性看護学② 3編-4章-III-A 低出生体重児(P209~210)	
		b. 集中治療における援助	小児看護学② 2章-I 新生児の看護(P36~51), 母性看護学② 4編-4章-IV-C ハイリスク新生児の看護(P536~538)	
		c. 親子・家族関係確立への支援	小児看護学② 2章-I-B-8 「人とかかわる」に関する援助(P48~50), 母性看護学② 4編-1章-III-C-3 新生児が治療室への入院を想定される場合のケア(P353~355)	
	8. 慢性的な疾患・障害がある子どもと家族への看護	A. 慢性疾患をもつ子どもと家族への看護	a. 慢性的な経過をたどる疾患の特徴と治療	小児看護学② 6章-II-A-1 慢性的経過をたどる健康障害の特徴と看護(P446~447), A-2 慢性的経過をたどる健康障害の主な症状と看護(P447)
b. 小児慢性特定疾患治療研究事業			小児看護学① 7章-I-B-5-3 小児慢性特定疾患治療研究事業(P256), 参考資料 小児慢性特定疾患治療研究事業の概要(P287~288)	104-PM-103, 103-AM-63
c. 疾患による子どもと家族の生活の変化			小児看護学② 6章-II-B アセスメントの視点と共通する問題点(P449~452)	106-PM-98
d. 学習支援、復学支援			小児看護学② 6章-II-C-1)-5) 指導により療養行動を理解し、家族や地域の支援システムが整い、退院後の生活に適応できる(P454), 7章-B-2 学校生活(P598~599)	
e. 発達に応じたセルフケア能力の獲得			小児看護学② 6章-II-C 慢性的経過をたどる小児と家族の看護目標と看護実践(P452~455)	105-PM-104
f. セルフケア能力の獲得のための養育と家族への支援			小児看護学② 6章-II-C 慢性的経過をたどる小児と家族の看護目標と看護実践(P452~455), 7章-X 家庭で療養している慢性疾患のある小児と家族(P556~563), XI 在宅で医療的ケアを必要とする小児と家族(P564~573)	106-PM-71, 106-PM-99
g. 地域との連携・調整			小児看護学② 6章-II-C 慢性的経過をたどる小児と家族の看護目標と看護実践(P452~455)	105-PM-105
B. 先天性疾患のある子どもと家族への看護		a. 先天異常の種類と特徴	小児看護学② 7章-IV 先天的な問題のある小児と家族(P510~517)	105-PM-78
		b. 子どもの発達段階に応じた援助	小児看護学② 7章-IV-C-3 小児の発達段階に応じた援助(P516~517)	102-PM-70
		c. 子どもの疾患に対する家族の理解と受容	小児看護学② 7章-VI-C-1 家族が先天的な問題のある小児を理解することへの支援(P514), 2 家族が先天的な問題のある小児を受容することへの支援(P514~516)	106-AM-100, 104-PM-62
	d. 養育とケア技術獲得に関する家族への援助	小児看護学② 7章-IV 先天的な問題のある小児と家族(P510~517)		

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
8. 慢性的な疾患・障害がある子どもと家族への看護	C. 心身障害のある子どもと家族への看護 102-PM-119	a. 心身障害の定義と種類	小児看護学② 7章-VIII-A 障害のとりえ方 (P537~538), B 障害児の定義と実態 (P538~539)	
		b. 家族と子どもの障害の受容	小児看護学② 1章-II 健康問題/障害の受容と入院適応に向けての看護 (P9~19), 7章-VIII-D 障害のある小児と家族への支援 (P540~544)	
		c. 重症心身障害児と家族	小児看護学② 7章-VIII-D-3 障害のある小児と家族への支援 (P541~543), XI-E 小児・家族主体のチームアプローチと社会資源 (P572~573)	106-AM-103・104, 102-PM-120
		d. 医療的ケアの必要な超重症児と家族	小児看護学② 7章-VIII-D-3 障害のある小児と家族への支援 (P541~543), XI-E 小児・家族主体のチームアプローチと社会資源 (P572~573)	106-AM-103・104, 102-PM-120
		e. 発達障害児と家族	小児看護学② 5章-XVIII-C-2 広汎性発達障害 (P425~426), 3 学習障害 (P426), 6-1) 注意欠陥 (如) / 多動性障害 (ADHD) (P427)	
	D. 医療的ケアを必要として退院する子どもと家族への看護	a. 入院生活から在宅への移行に向けた支援	小児看護学② 7章-XI-B-1 「入院生活」から「在宅における療養生活」のはじまり (P567), 2 「入院生活」から「在宅における療養生活」への移行期 (P567~568)	104-PM-105, 103-AM-105*
		b. 多職種との連携と社会資源の活用	小児看護学① 1章-III-C サポートシステムと社会資源 (P26~27)	
		c. 在宅療養中の子どもと家族	小児看護学② 7章-XI-B-3 在宅における療養生活の継続期 (P568~569), XI-C 発達段階からとらえた在宅で療養生活を送る小児と家族への支援 (P569~570), XI-E 小児・家族主体のチームアプローチと社会資源 (P572~573)	
		d. 子どものセルフケア行動の促進	小児看護学① 7章-II 学校保健対策 (P257~261), 小児看護学② 6章-II-C 慢性的経過をたどる小児と家族の看護目標と看護実践 (P452~455)	
9. 終末期にある子どもと家族への看護	A. 子どもの死の理解と看護	a. 子どもの死の概念	小児看護学② 6章-III-A-1 小児の死に対する概念の理解 (P457)	
		b. 死に対する子どもの反応	小児看護学② 6章-III-B アセスメントの視点と共通する問題点 (P458~460), III-C ターミナル期の小児と家族に対する看護 (P461~463)	
	B. 終末期にある子どもと家族への緩和ケア	a. 終末期にある子どもの心身の状態と緩和ケア	小児看護学② 6章-III-B アセスメントの視点と共通する問題点 (P458~460), III-C ターミナル期の小児と家族に対する看護 (P461~463)	103-PM-63
		b. 子どもの死を看取る家族の反応	〈別巻〉生と死 4章-⑤-C-3 子どもを亡くした親について (P117)	